

重要

高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種の注意事項

○接種を受けるとき

- ①接種にあたり、予診票を正確にご記入ください。
- ②体調に普段と変わったことがある場合は、問診・診察の際にご相談ください。

○接種が適当でない方

次のいずれかに該当すると認められる場合は、接種を行わないでください。

- ①明らかに発熱をしている方
- ②重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方
- ③本剤の成分によってアナフィラキシー（強いアレルギー反応）をおこすおそれのある方
- ④上記に掲げる方のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある方

○接種に注意を必要とする方

健康状態及び体質を考慮し、次のいずれかに該当すると認められる場合には、注意して接種を行わなければなりません。

- ①心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患を有することが明らかな方
- ②予防接種で接種後2日以内に発熱が見られた方及び全身性発疹等のアレルギーを疑う症状をおこしたことがある方
- ③過去にけいれんをおこしたことがある方
- ④過去に免疫不全の診断がされている方及び近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ⑤本剤の成分に対してアレルギー反応をおこすおそれのある方

○接種後の注意

- ①接種当日は激しい運動を避けてください。
- ②接種当日の入浴は差し支えありません。ただし、注射したところをこすらないでください。
- ③接種後に発熱したり、接種した部位がはれたり赤くなったりすることがありますが、一般的にその症状は軽く、通常数日中に消失します。
- ④接種後は自らの健康管理に注意し、高熱や体調の変化その他局所の異常反応に気付いた場合は、ただちに医師の診療を受けてください。